

変容主日（2026年2月15日）

※礼拝中に起立の部分がありますが、お体の悪い方はご無理をなさらず、着席のままで結構です。

開会の部

前 奏

初めの歌 ♪154 “もろ国の民よ” (1,2節)

み名による祝福～罪の告白～ゆるしの祈願

式文1ページ

詩編交誦 詩編2編

※別紙をご覧ください。

グロリア パトリ / キリエ
グロリア

式文2ページ
式文3ページ

みことばの部

祝福の挨拶

式文4ページ

主日の祈り

神様。あなたはモーセとエリヤが証する信仰の神秘を御子の変容において確かなものとし、輝く雲の中から「これはわたしの愛する子」と宣言され、私たちもあなたの子としてくださることを示されました。キリストと共にあなたの栄光を受け継ぐ者として、私たちを喜びで満たしてください。

あなたと聖霊とともにただ独りの神、永遠の支配者、御子、主イエス・キリストによって祈ります。
アーメン

第1朗読日課	出エジプト記 24:12～18	(旧約 134 頁)
第2朗読日課	ペトロの手紙2 1:16～21	(新約 437 頁)
ハレルヤ唱		式文5ページ
福音書の朗誦	マタイによる福音書 17:1～9	(新約 32 頁)
みことばの歌	♪148 “いとうるわし” (1, 2節)	
説教	『弟子たち、神の教会への入門から 神の世界への派遣へ』	森優師
信仰の告白	使徒信条	式文6ページ

奉獻の部

祝福の挨拶		式文6ページ
奉獻(献金)	※ 神への感謝です。ご用意のない方も感謝の心をささげてください。	
奉獻唱～奉獻の祈り		式文7ページ
主の祈り		式文8ページ

派遣の部

祝福の挨拶～ヌンク・ディミティス		式文9ページ
教会の祈り	伊藤優子	
祝 福		式文10ページ
終わりの歌	♪ 313“主はへりくだりて” (1,2節)	
後 奏		

日本ルーテル教団 飯能ルーテル教会
責任教職 高野公雄牧師

〒357-0033 埼玉県飯能市八幡町 20-9
電話/Fax 042-972-5774

Mail: nrkhanno1517@gmail.com HP: <https://kirakira2020.jp/>
Facebook: www.facebook.com/饭能ルーテル教会

詩編 2 編

なにゆえ、國々は騒ぎ立ち
ひとびと 人々はむなしく声をあげるのか。

なにゆえ、地上の王は構え、支配者は結束して主に逆らい、
しゅ あぶらそそ かた さか
主の油注がれた方に逆らうのか。

かれ い われ かせ なわ き な す
彼らは言う。「我らは、枷をはずし、縄を切って投げ捨てよう。」

てん おう ざ かた わら しゅ かれ あざけ
天を王座とする方は笑い、主は彼らを嘲り、

いきどお きょう ふ お いか かれ せんげん
憤って、恐怖に落とし、怒って、彼らに宣言される。

せい やま みずか おう そく い
「聖なる山シオンで、わたしは自ら、王を即位させた。」

しゅ
主はわたしに告げられた。

まえ こ きょう まえ う
「お前はわたしの子。今日わたしはお前を生んだ。」

もと
求めよ。わたしは國々をお前の嗣業とし、地の果てまで、お前の領土とする。

まえ てつ つえ そむ もの う とうこう うつわ くだ
お前は鉄の杖で背く者を打ち、陶工が器を碎くように碎く。」

おう いま め ざ ち おさ もの さと う
すべての王よ、今や目覚めよ。地を治める者よ、諭しを受けよ。

おそ うやま しゅ つか よろこ おど
畏れ敬って、主に仕え、おののきつつ、喜び躍れ。

こ くち しゅ いきどお まね みち うしな
子に口づけせよ。主の憤りを招き、道を失うことのないように。

しゅ いが も あ
主の怒りはまたたく間に燃え上がる。

さいわ
いかに幸いなことか。

しゅ さ ひと
すべて主を避けどころとする人は。

詩編 2 編

なにゆえ、國々は騒ぎ立ち
ひとびと 人々はむなしく声をあげるのか。

なにゆえ、地上の王は構え、支配者は結束して主に逆らい、
しゅ あぶらそそ かた さか
主の油注がれた方に逆らうのか。

かれ い われ かせ なわ き な す
彼らは言う。「我らは、枷をはずし、縄を切って投げ捨てよう。」

てん おう ざ かた わら しゅ かれ あざけ
天を王座とする方は笑い、主は彼らを嘲り、

いきどお きょう ふ お いか かれ せんげん
憤って、恐怖に落とし、怒って、彼らに宣言される。

せい やま みずか おう そく い
「聖なる山シオンで、わたしは自ら、王を即位させた。」

しゅ
主はわたしに告げられた。

まえ こ きょう まえ う
「お前はわたしの子。今日わたしはお前を生んだ。」

もと
求めよ。わたしは國々をお前の嗣業とし、地の果てまで、お前の領土とする。

まえ てつ つえ そむ もの う とうこう うつわ くだ
お前は鉄の杖で背く者を打ち、陶工が器を碎くように碎く。」

おう いま め ざ ち おさ もの さと う
すべての王よ、今や目覚めよ。地を治める者よ、諭しを受けよ。

おそ うやま しゅ つか よろこ おど
畏れ敬って、主に仕え、おののきつつ、喜び躍れ。

こ くち しゅ いきどお まね みち うしな
子に口づけせよ。主の憤りを招き、道を失うことのないように。

しゅ いが も あ
主の怒りはまたたく間に燃え上がる。

さいわ
いかに幸いなことか。

しゅ さ ひと
すべて主を避けどころとする人は。

